



連携室便り



発行日：25年1月

取手北相馬保健医療センター

医師会病院

—医療連携室便り—

—第28号—



穂高連峰 鈴木武樹院長撮影

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。昨年は、病棟閉鎖、院外処方への移行など先生方にはご心配をおかけしてしまいました。しかし年末になり良いニュースも入っています。日本内視鏡外科学会で当院整形外科吉田綾と外科林興成の2名がカールストルツ賞を受賞いたしました。また12月より休診となっていた呼吸器内科が待望の再開となっています。当院としましては、今年は干支の巳年にちなみ一皮脱皮する年にしたいと考えています。医師会病院として会員の先生方と更なる連携を図り地域医療に貢献して行く所存でありますので宜しくお願いします。

取手北相馬保健医療センター医師会病院
院長 鈴木 武樹

副院長ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。旧年中は数々のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。循環器領域では大きな進展が3つございます。

まず冠動脈CT検査が軌道に乗り、つくば市で行われました研究会で成果の一部を発表いたしました。また施設限定されますがMRI検査が可能なペースメーカーが認可されました。当院ではすでに3例の手術を行い、茨城県で十数名のみの磁気共鳴専門技術者、放射線科医、訓練されたME技術者を常勤で有し、茨城県で2番目に施設認定を受けました（2013年1月9日現在）。

さらに脈管専門医修練施設（筑波大学の関連施設）にも認定され、筑波大学循環器内科の青沼和隆教授、心臓血管外科の榊原謙教授ご一門のご支援をいただいて一層の充実を図ります。本年もさらなる支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

副院長 渡邊 寛

事務長ご挨拶

あけましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。お陰様で、昨年、医師会病院は創立30周年を迎えることができました。これも、ひとえに先生方の長年の厚い御支援のおかげだと思っています。また、私ごとですが、昨年4月より事務長職を仰せ使わり、本来であれば先生方に直にご挨拶すべきところでしたが、この機会になって誠に申し訳ありません。あらためてよろしくお願いいたします。

私が、30数年前に病院に放射線技師として入職したころ、病院は、発展はあっても潰れないと言われていました。しかし、昨今の状況は全く変わり病院は特色を出していないと経営的に厳しい状況に置かれる時代になってしまいました。病院を率いる者として、医師会病院の役割を特色に変えて、この厳しい時代に職員の皆さんと一緒に立ち向かっていきたいと思っております。

何卒、今後とも倍旧のお引き立てを賜りますよう心よりお願い申し上げますと共に、相変わりがせぬ御指導と御鞭撻をお願い申し上げます。

本年も皆々様の益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

事務長 神田 吉也

トピックス

カールストルツ賞 受賞

カールストルツ賞（以下CS賞）は、内視鏡外科学会において内視鏡外科手術の発展のために、優れた研究成果を発表した会員を表彰し、奨励するために1999年から設けられた制度で、当該年度の学術集会で発表されるビデオ演題を対象として2～3名選考されます。

このたび、第25回日本内視鏡外科学会総会において、CS賞を当院整形外科吉田綾医師と当院消化器外科林茂興医師が受賞されました。吉田医師は手根管症候群再発例や、肘部管症候群に対する治療として「USE systemを用いた内視鏡下神経剥離術—正中神経、尺骨神経など—」を報告し、林医師は直腸腫瘍に対する根治的・診断的治療として「経肛門的単孔式内視鏡手術」を報告しました。

日本内視鏡外科学会は内視鏡を利用して手術を行い、低侵襲、整容性、根治性を追求した全国規模の学会であり、CS賞の3名のうち2名が当院の医師であったことはまさに快挙であります。

当院が先進的かつ高度な治療を提供していることが示されたものと自負しております。

院長 鈴木 武樹

シンボルマークが決定しました。



取手医師病院の理念 Heart（心・優しさ）

H — 優しさに溢れた医療（Hospitality）

E — 迅速で効率的な医療（Efficient）

A — 向学心に満ちた医療（Academic）

R — 充実した地域医療（Regional）

T — 信頼感のある医療（Trustful）

医師会病院創立30周年を迎えるにあたり、シンボルマークを募集選考し上記に決定いたしました。当院の理念Heart（心・優しさ）に基づき、医療のこころとやさしさのハートを表現したマークです。これからもこの理念をこころに刻み医療に励んでまいります。

非常勤医師紹介（新規）

星 幸子（ほし さちこ）
東北大学医学部卒業 呼吸器内科
診察日時 火曜日 金曜日 （一日）

はじめまして。星 幸子と申します。栃木県真岡市出身で、東北大学医学部を卒業後、東京の日本赤十字社医療センターで研修し、東北大学呼吸内科に入局しました。主人の転勤で医局を離れ、平成20年に渡米し昨年4月に帰国しました。アメリカでは、日本の医療制度の素晴らしさを改めて実感いたしました。

これからますます、かかりつけ医・家庭医と病院の連携が重要になってくると思います。皆様のお役にたてますようがんばっていく所存です。どうぞよろしく願いいたします。

中尾 誠利（なかお まさとし）
東京慈恵会医科大学医学部卒業 内科
診察日 土曜日 1・3・5週

- ・ 日本臨床内科医臨床内科専門医
- ・ 日本禁煙学会禁煙専門医
- ・ 日本糖尿協会療養指導医

診察日の変更について

糖尿病外来 熊谷医師
火曜日 午前 → 木曜日 午前

呼吸器外来 星医師
金曜日 午前 → 火曜日 午前・午後
* 金曜日 午前の内科は星医師が診療をおこないます。

胃内視鏡検査についてお願い

当院では、胃内視鏡検査は原則予約制とさせていただきます。予約は医療連携室にて承っております。胃内視鏡検査のご依頼は下記の直通電話で承っておりますのでご連絡をお待ち申し上げます。

編集：医療連携室

TEL:0297-78-6183(直通)

TEL:0297-78-6111(代表)

FAX:0297-78-6184